

平成27年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間：平成27年4月1日～平成28年3月31日

施設名	大和市深見南児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター深見南会館管理運営委員会 会長 山本 道子
指定期間	平成26年4月1日～平成29年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
深見南	130	10,047	399	367	10,943	35.6	307

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
新一年生歓迎会(ゲーム、児童館の決まりの話 他)	4/26	20人
5月の制作(母の日のカード)	5月	14人
6月の制作(メッセージハンガー)	6月	30人
七夕のつどい(短冊つけ・安心安全映画会・ゲーム)	7/6	174人
記録に挑戦(簡単なゲームを週替わりで用意)	8/1～	25人
じどうかんまつり(スーパーボールすくい他)	9/7	58人
工作(コースター)	11月	29人
クリスマス会(デジタル紙芝居)	12/5	190人
児童館の片づけ&おたのしみ会	12/27	16人
12月の制作(クリスマスツリープレート)	12月	25人
防災訓練	3/11	45人
卓球大会	3/25	11人

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,514,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,362,790
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	140,962
収入計 (①)	2,514,000	支出計 (②)	2,503,752
収支決算	10,248		

※収支差額 10,248 円は平成 28 年度特別会計に繰り入れます。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 28 年 4 月に利用者アンケートを実施し、平成 27 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・施設の使用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。
- ・児童館利用の人数が 2 年連続で前年を超え、平成 26 年度は前年度比 113.3%、平成 27 年度は前年度比 106.5%と増加したことは高く評価します。成果のあった取組みについて振り返り、更なる発展に活かしてください。
- ・児童館の年間利用者が 10,000 人を超える中、利用者アンケートにおいて、スタッフの対応について回答者の 100.0% (前年：100.0%) が「よい」～「ふつう」と回答しており、高水準を維持していることを高く評価します。また、利用者にルールを身につけるよう働きかけ、利用者が多い中でも平等な利用の確保を図っている点も高く評価します。
- ・利用者アンケートの結果を参考に、玩具やスポーツ用品を選定する等、利用者のニーズを運営に反映させている点を評価します。

評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。また、児童の生活指導に力を入れている点を評価します。特に指導員全員が指導内容の統一を意識し努力している点を高く評価します。
- ・自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを期待します。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童に様々な体験の機会を与えられるよう、企画の広がりを図ってください。

評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。

評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断しています。
- ・指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。